（別記様式第１２号）（第３の８関係）

（松本地域）

令和５年度　地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	地域ぐるみで若者人材の育成、流入、定着につなげる「地域の人事部」運営事業
事業主体 （連絡先）	ＮＰＯ法人ＭＥＧＵＲＵ 横山暁一（０８０－６９０５－２２２８／npo.meguru@gmail.com）
事業区分	（６）産業振興、雇用拡大に関する事業　オ その他地域の特色、個性を活かした産業振興、雇用拡大に資する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	1,595,240 円（うち支援金：1,155,000 円）

事 業 内 容

長野県は直近で移住希望地域の TOP から転落し、地域外への転出も続く中で、今後の長野県を担う若者に選ばれる地域となるには、学生へのキャリア支援、法人企業の人材支援などを様々な機関と連携した面的に進めていく必要がある。

本取組みは、一民間企業が単体で取り組むのではなく、行政、経済界、教育業界など様々な機関が連携（地域の人事部）して、地域ぐるみで若者人材の育成、流入、定着につなげる活動を推進し、「地域の人事部」として、これからの長野県を担う人材の輩出につなげる事業である。

【フィールドワークの様子】

【目標・ねらい】

① 移住希望者への仕事・暮らし・コミュニティの一体提供
② 中小企業の人事変革
③ キャリアコンサルタント活用

事 業 効 果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

・市内学生に対するプログラム提供：約２００名に対して実施。
・移住、関係人口１５名を獲得し、その後シェアハウスに４名が移住＆入居した。
・各種イベント（６回）で１０２名の集客を行うことができた。
・キャリアコンサルタントコミュニティ２５名が参加中。地域コーディネーター養成勉強会に１８名が参加した。
・ながの人事室に有料で中小企業から４社の掲載を獲得

※自己評価【B】

【理由】
・移住希望者獲得やイベント参加者獲得は予定通り実施できたため
・キャリコンやコーディネーターなど育成で組織基盤ができたため
・法人支援の実績ができたため

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

３年目事業として、自走化に向けたマネタイズポイントの設計や法人顧客の拡大、支援ノウハウや支援ネットワーク、支援者育成に力を入れることができた。また、移住者の獲得等においてもしないシェアハウスと連携し、実際の移住者獲得などにもつなげられている。また、市内学校との連携や様々な経営支援機関等との連携も進み、地域一体となった人材支援を行う基盤づくりができた。今後は、本事業等によって培ったネットワークやノウハウを生かし、より自律自走していくための体制づくり（内部）やビジネス創出を目指し、事業型 NPO として継続運営を行っていきたい。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。
「A」：予定を上回る効果が得られた　「B」：予定していた効果が得られた
「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある